

産業宣教：OMCと第1、2、3 RUTC 答え (33)ー サミットクラブ・インターナシ ップ礼拝ー「サミット」(使 1:1)	聖日1部：罪のためのいけにえの日 (レビ16:29-34)	聖日2部：生活の献身 (レビ19:1-10)	伝道学：伝道者の生活と第1、2、3 RUTC 答え (33)「先に行なうべき伝道」(使 2:42)
1. サミットの座 (7人のRemnant) 1) 霊的サミット (使 1:1) 2) 技能サミット (使 1:3) 3) 文化サミット (使 1:8)	* 序論 神様を信じていても、神様を信じる方法をよく分らない。みなさんがする方式、その方法ではしてはいけない。聖書には神様を信じる方法、いつ答えが来るかを教えている。私たちは神様を単に信じるのではなくて、100%信じる。みなさんにどんなことがあっても、神様は良いことを与えようとする。みなさんの現場に困難がたくさんきたとき、神様の契約を握った者を通して答えがみなきた。確実な契約を握らなければならない。何人かだけいてもかまわない。 ▲すべての民が日を決めて罪のためのいけにえの日を守りなさい。これを大贖罪の日と言う。簡単に言えば大きい安息日だ。なぜそのようにするのか。人間は神様を離れて、結局は沼に落ちているのだ。すべての宗教のうちの福音だけが赦しを話す。神様は赦す神様である。私たちは大きく三つの罪を持っている。原罪(神様を信じない罪)、自分で犯す罪(知って犯す罪)、知らずにいる罪がさらに多い。神様がこの人間に罪のためのいけにえをささげて死を免じなさいと言われるのだ。 ▲神様がなぜこのようにされるのか	* 序論 ▲献身するみなさんが先に力を受けなければならない。多民族、Remnantに、どんな生活で献身しなければならないのか。本当に重要なことは、みなさんが持っていないなければならない。 ▲Remnantに必ず先に教えることがある。 1)モーセの人生の中に3つの人生が出てくる。(私の位置) (1)王宮40年-世の中の勉強。これがすべてではない。 (2)ミデヤン40年-霊的な力を蓄える(霊性) (3)荒野40年-使命を果たす 2)Remnantと多民族-3つの旅程を言ってあげなさい。 (1)エジプト-私がいる現場。神様の計画がある神様の旅程を成し遂げる現場だ。) (2)荒野の道-多くの経験をしなが準備するのだ。 (3)カナン-多民族は結局、自国に戻って世界福音化 3)力 (1)幕屋から出る力(キリスト、礼拝を通して出る力) (2)会見の天幕で力を受けるようにしなさい(異邦人) (3)天幕で個人が力を受けるようにしなさい。	1. 使徒の教え 1) みことばの流れ 2) WITH, Immanuel, Oneness 3) 性格のいやし 2. 交わり 1) 絶対計画 2) 絶対契約、絶対旅程、絶対目標 3) 関係のいやし 3. パン 1) 聖餐 2) 愛餐 3) 刻印、根、体質いやし 4. 祈り 1) 定刻 2) 集中 3) 24、25、永遠
核心:第1、2、3 RUTC 答え (33)「伝道の更新」(使 11:19)			区域メッセージ:二部 基礎メッセージ 基礎メッセージ 7「祈りの奥義を味わうこと」(エレ 33:1ー3)
1. 使 11:1ー18 1) 根本、基本、基礎 2) 刻印、根、体質 3) 過去 (傷)	1.サタンがもたらす滅亡(創3章、6章、11章)から罪のためのいけにえをささげて赦しを受けなさい。 ▲サタンはそれを道具としてみなさんを滅亡させるためだ。創3章、6章、11章サタンが落とし穴、枠、わなを作って人間を殺そうとする。それゆえ、すべての民は罪のためのいけにえをささげなさい。すべて罪の赦しを受けなさい。	▲本論 神様が聖だからあなたがたも聖で。これは、区別された人ということだ。これを知らせてあげなさい。	エレミヤがまだ監視の庭に閉じ込められていたとき、再びエレミヤに次のような主のことばがあった。「地を造られた主、それを形造って確立させた主、その名は主である方がこう仰せられる。わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう。
2. 使 11:19ー30 1) 迫害 2) ユダヤ人と異邦人 3) 弟子の大きな群れ 4) 飢きん	2.自ら解決できない悪い霊の働き(使13章、16章、19章)からキリストの力で解決されなさい。 ▲なぜ罪のためのいけにえをささげて赦しを受けなさいと言われるのか。みなさんは、自ら解決できないためだ。キリストの血の契約によって罪のためのいけにえをささげて死を免じなさい。人間が自ら解決しようともがくこと(偶像崇拜)が、悪い霊に捕えられることだ。使13章、16章、19章だ。罪のためのいけにえの完全な結論はキリストを言う。キリストの力で解決されなさい。	1)あなたたちの家系を区別 ▲あなたを呼んだのは、神様があなたたちの家系を区別したということだ。 1)ヨセフ-初めから分かった。 2)モーセ-ちよっと遅く悟った。 3)契約-悟った人々を通じて多くのことを成し遂げて契約をくださった。	序論 / 祈りの証人たち 1) 聖書の7人のRemnant ー ダビデ(詩 5:3、17:3、23:1)、ダニエル(ダニ 6:10)、パウロ (I テサ 5:17) 2) ヘブル人への手紙11章の人々 3) ローマ人への手紙6章の人々
3. 使 13:1ー4 1) 初の宣教師 2) 初の宣教地 3) 聖霊の導き	3.今からくるさらに大きな問題、霊的問題を罪のためのいけにえをささげて赦しを受けなさい。 ▲これから、精神問題、自殺がさらに多く増えることになるだろう。みなさん1人が契約を握れば良い。だまされてはならない。すると、サタンが踏み碎かれるようになる。ある日、答えをあたえる人が変わる。	2)幕屋、天幕、会見の天幕で祈るとき、荒野で勝利 3)祈りを三つの祭りを守るたびに多くの偶像が崩れ、光が臨んだ。	1. 祈りの理由 1) 霊的存在である人間 ー 神様との疎通 2) 世の中で働くサタン (II コリ 4:4ー5) ー 霊的戦い 3) 世の中は荒野の道 (ヨシ 1:1ー9) ー みことばの導き 4) 神様が供えられたより良い計画と未来 ー エレ 33:2ー3、29:11、使 1:8 5) 一人で生き残る奥義 (聖霊の導き) ー イザ 40:27ー31、ヨハ 14:26ー27、16:13ー14、使 1:8 6) 祈りは必ず答えられる霊的科学 2. 神の子どもが祈るときに起きること 1) 聖霊の働き ー 使 1:4ー8、2:1ー47、ロマ 1:16ー17、I コリ 1:18、ピリ 4:6ー7、ヤコ 5:16 2) 御座の祝福と御使いの保護 ー 詩 103:20ー22、ヘブ 1:14、12:22、黙 8:3ー5 3) サタンの権威を縛り上げること、霊的いやし ー マコ 3:15、ルカ 10:19、使 16:16ー18、ロマ 16:20
	* 結論 ▲すると今日、私たちの問題はどのように解決するのか。29節、自ら苦しめるということは、神様の前で本当に誤りを認めなさいということだ。本当に悟ったのだ。ある日、答えが来ていることを知るようになるだろう。人を恨まずに本当に神様の前で...アダムが罪を犯して隠れて恐ろしくて震えていたとき、神様は創3:15の契約をくださった。心から悔い改めるとき、神様は赦してください。その簡単な祈りに、神様はすべてを元に戻される。みなさんがどんな困難があっても、神様は帰ってくることを待っておられる。今日、みなさんの短い祈りで、とても重要な日になることを主イエスの御名で祝福します。	3)祈りを三つの祭りを守るたびに多くの偶像が崩れ、光が臨んだ。	3. 正しい祈りの始まり、基準、内容 1) 祈りの始まり ー 正しい考え (ピリ 1:6、:9ー10、2:13、ロマ 8:28) 2) 祈りの基準 ー 神様の計画、みこころ、願い (マタ 6:33、ダニ 1:8、6:10、ピリ 4:6ー7) 3) 祈りの内容 ー 使 1:1、3、8 聖霊の満たしと5つの力、世界福音化 RUTCと一千万弟子 4. 正しい祈りの方法と神様の答え 1) 定刻祈り (詩 5:3) 私の霊的状态とリズム 2) 常時祈り (詩 23:1) みことばと生活、現場とつなげること 3) 深い(集中)祈り (II コリ 12:1ー10) 力といやし 4) 24時祈り、25時、永遠 結論 ー 毎日、私だけのサミットタイムを持ちなさい！ ▶ 私だけの聖霊の満たしの方法、私だけの黙想方法、私だけの祈りのスケジュールを見つけてみなさい

1)聖日1部(8月9日)→いやされる神様 (レビ139-17)

▲序論-会見の天幕に集まって礼拝する理由は何か。みことばを聞いて力を受けるいやしを受けなさい。(あかしの箱、いのちのパン、光の祝福、祈りの脈、いのちを救う力、次世代と未来の力)

- ①すべての汚れたことから抜け出さない→私は神の子どもだ。(伝7:21、詩119:11)
- ②すべての霊的な病氣から先に解放されなさい→神様がいやされるということだ。
- ③神様は私を祭司として呼ばれた→運命を変えなさい！
- ④結論-神様のみことばを握りなさい。霊的な病氣から抜け出さない。私は神の子ども！今日はいやしの日！

2)聖日2部(8月9日)→いやす神殿 (レビ15:1-12)

▲序論-みことば、礼拝、働きをするたびに今神様がどんな答えをしておられるかを知らなければならない。(荒野で人生問題と答え+幕屋にすべての祝福集合+一番最初にいやし(働き))

- ①荒野で至急ないやし→創3章/6章/11章、奴隷根性、荒野根性のいやし
- ②一番最初にいやしたこと(ツアラト患者、漏出、長血)→ 237か国(5000種族)+次世代+TCK
- ③誰もできないいやし→まことのエリート+サラン部+障がい者が恵みを受けて、いやされることができる神殿
- ④結論-時代に対して+内容あるヒーリングセンター+あらかじめ答え

3)区域教材(8月9日)→ 32課(基礎メッセージ6)みことば理解と味わい(ヘブ4:12-13、詩119:49-50)

▲序論→神様がみことばをくださった理由(ヨハ20:31)

- ①みことばの流れ→福音成就の流れ(創1:3、創3:15、創6:14、創12:1-3、出3:18、イザ7:14、マタ16:16、使1:1、3、8、ロマ1:16-17)
- ②みことば刻印、根、体質の理由→みことばが刻印、根、体質にならなければ私、世の中、サタンの働きに勝つことはできない。(詩1:1-6、詩119:10-11、詩119:105、エゼ37:1-10、ヨハ6:63、ヨハ6:68、黙1:1-3)
- ③握って味わわなければならないみことば→永遠の契約(福音)+時代的契約(世界福音化)+元旦メッセージ+教会講壇メッセージ(エゼ47:1-10)+私の裏面契約(一生契約)発見
- ④結論→礼拝と聖日の祝福(使2:42、みことばフォーラム+祈りフォーラム+伝道フォーラム)

4)第23次世界Remnant大会!リーダー修練会(8月13日)→

▲1講: Remnant!リーダーの条件①-味わい(あらかじめ知って)-祈り24-霊的サミット(ミッション)

- ①序論→祈り24するには「重要なことをあらかじめ見た者」だ→集中24→霊的サミット→サミットタイム(ダビデを見なさい)
- ②祈り24→先んずる24(いやしシステム-詩23:1、カ-刻印/根/体質/詩78:70-72、サミット-霊的状态/イサム16:13、23)
- ③職業の24(小さいこと)→個人化(羊飼)-詩/賛美/技能+専門化(学業、イサム17:35)+世界化
- ④現場24(人間関係)→ WITH(幼い時)、Immanuel(青年時代)、Oneness(王時代-神殿)
- ⑤結論→ただ！(使1:1、3、8、62、一生/行く所ごとにただを発見)

▲2講: Remnant!リーダーの条件②-待つ(霊的世界)-25(御国)-技能サミット(インターンシップ)

- ①序論→霊的世界と霊的事実を知って待つ(神の国、使1:1-8)
- ②身分25→強大国の奴隷政策、イスラエルの偶像手伝い、ダニ1:8-9(心を定める-待つ)
- ③権威25→「神の国」を待つ者に機会がくる(ダニ3:8-24、ダニ6:10-22、エス4:1-16)
- ④背景25→三つの国(世の中/サタン/神の国)、2つの背景(天国と地獄)、霊的疎通(出14:19、Ⅱ列19:14-20、使12:1-25、使1:1-12、使27:23-25)
- ⑤結論→後ほど来ること(唯一性答え+答え+時代わざわいを食い止めるお手伝い→みことば成就)

▲3講: Remnant!リーダーの条件③-永遠-挑戦-文化サミット(人生フォーラム)

- ①序論→永遠なこと(三位一体の神様と天国の背景+神の子どもになった身分と権威+サタンと地獄背景)を分かれば「いのちをかける価値」を発見することになって(天命/召命/使命)、挑戦するようになる。どんな信仰を持つべきか
- ②神様の絶対主権に対する信仰→Remnant7人の信仰+信仰土台10+5確信
- ③時代を見た者を通して神様の絶対計画を成し遂げていかれる→出3:18-20、イサム7:1-15、Ⅰ列18:1-15、Ⅰ列19:19-21、Ⅱ列6:8-24、ダニ1:8-9、使1:1-14

- ④現場を見るようになれば絶対契約を回復して伝えることになる→のがした福音+のがした伝道/宣教+崩れた教会回復
- ⑤時刻表が出てくる。絶対旅程を行くようになる→正確な契約が出てきて+みことば成就+証人
- ⑥神様の絶対目標を成し遂げるようになる→マタ28:16-20、マコ16:25-20、使17:1/使18:4/使19:8、Remnant運動(残りの者、残る者、残れる者、残す者)
- ⑦結論→神様の視線が留まるRemnant+RUTC運動→世界福音化

5)産業宣教(8月15日)→ OMCと第1、2、3RUTC答え(33)-(サミットクラブインターンシップ礼拝)サミット(使1:1)

- ①先にサミットの座にいないといけない→霊的サミット(あらかじめ見た者-味わい-祈り24→祈りができるシステム/5力)+技能サミット(25-待つ-神の国→身分/権威/背景)+文化サミット(いのちをかける価値発見-挑戦-永遠なこと→絶対主権/絶対計画/絶対契約/絶対旅程/絶対目標)
- ②サミット連合→使1:14、使2:9-11、ロマ16:1-27→みなさんがこの位置の中にいる！
- ③サミット派遣→使17:1、使18:4、使19:8、会堂で...(弟子を探して立てて派遣)

6)伝道学(8月15日)→伝道者の生活と第1、2、3RUTC答え(33)-先にする伝道(使2:42)

▲伝道に行く前、最も近いところから+私の教会の中から+現場で生かされて生かすようにしなければならない。

- ①使徒の教えを受けて→みことばの流れ+WITH/Immanuel/Oneness+性格いやし
- ②交わり-絶対計画+持続絶対契約/絶対旅程/絶対目標+関係いやし
- ③パンを裂き→聖餐+愛餐+刻印/根/体質いやし
- ④祈るのに専念したのだから一定刻祈り(私のリズム/システム)+集中祈り(神様に向かって集中できるシステム+24/25/永遠)
- ⑤結論→以降のことを知るようになる(時代を備えるようになる-異邦人宣教/世界福音化/実際真の福音-伝道宣教を見ることになった)。教会は神様の民が集まる所だ。

7)核心訓練(8月15日)→第1、2、3RUTC答え(33)-伝道の更新(使11:19)

▲既成世代(律法主義、人間中心主義、神秘主義、古い時代のこと、私の考え)のことを次世代に教えたり入れようとしてはいけない。

- ①一番最初に開くべき目(使11:1-18)→ユダヤ人に先に福音を伝えて福音を伝える人として呼ばれたが最も大切なことをなくしたので→レムナントの根本/基本/基礎+刻印/根/体質。過去(傷)を変えてあげなさい。私たちの次世代が神様のことを分かるように教えない→神様のことをしなければならぬ！
- ②最も良い機会だ(使11:19-30)→一番最初に迫害を与えられた(迫害ではない)。ステパノの迫害によって散らされた者が、神様の計画は別にある+異邦人にも福音あかし+弟子の大きい群れが集い+天下が飢饉になったがアンテオケ教会はあふれた→すべてのことに感謝を教えない！
- ③神様が願われる霊的プラットフォームを作りなさい(使13:1-4)→このようにして送るのだ→初めての宣教師として派遣+初めての宣教地+聖霊の導き→Remnant7人が受けた答え
- ④結論→さらに重要なことを教えない。これからこの答えがくるだろう→私が作った枠(私の考え/私の水準/人の考え)から抜け出さない(CVDIP+光の経済(第3、4次産業を越える)+新しい伝道システム(空いたところ3か所→重要なこと6つが出てくるLVTNPO))

8)区域教材(8月16日)→ 33課(基礎メッセージ7)祈りの奥義を味わうこと(エレ33:1-3)

▲序論→祈りの証人(Remnant7人、ヘブ11章の人々、ロマ16章の人々)

- ①祈りの理由→霊的存在(人間)、サタン(霊的戦い)、荒野(みことばの導き)、神様の計画と未来、聖霊導き、霊的科学)
- ②神の子どもが祈る時に起きること→聖霊の働き、御座の祝福と御使いの保護、サタンを縛ることと霊的いやし
- ③正しい祈りの始まり、基準、内容→正しい考え、神様の計画/みこころ/願い、使1:1、3、8/聖霊の満たしと5力/世界福音化 RUTCと1千万弟子
- ④正しい祈りの方法と神様の答え→一定刻祈り、常時祈り、深い(集中)祈り、24祈り/25祈り/永遠
- ⑤結論-毎日私だけのサミットタイム(聖霊の満たし/黙想/祈りスケジュール)を持ちなさい！